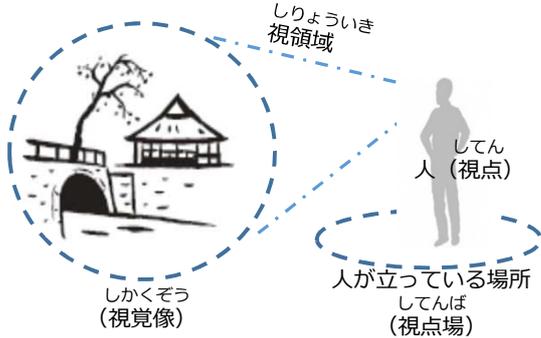


景観(けいかん)

景観ってなに？

～人は見たいものを見ている～

わたしたちは目を開けば見えますが、見えるもの全部を同じように見ていません。見たいものを優先して見えています。見たいものは人によってちがいますが、けしきを見るとき、多くの人はその見ている場所をとくちようづけるものを優先して見るといわれています。



景観とは景色とどうちがうのでしょうか。むずかしく考える必要はありません。人が見ている景色が景観です。

景色 人がいなくても、その場所にあるものです。

景観 人が見る(観る)景色のことです。左の絵の部分が景観です。



ゆうせんてき
人が見たいものをいつも優先的に見るのは、そこがどのような場所なのか見えるものからりかいしようとするからです。



写真の中には列車、山、桜、たて物、鉄とう等があるけど、何が見える？と聞かれると、「橋をとる列車」と答える人が多いよ！



「よい景観」とは何か？

- ①見たいものが見やすいと、人はその景色を見つづけたり、目をうばわれたりします。
- ②見たときに、自分のいごこちがいいと、その景色をよいものと感じます。



← 地いきのとくちようの温せん宿のまちなみが「電線、電柱等のさえぎるもの」がなく、見やすい例(れい)



← 「どうぞここにすわって庭を見て下さい。」と聞こえてくるようにテーブルがある。これも見た人が心地よく感じることにつながります。

身近にある「よい景観」を発見しよう！

山形県には、感動できるような美しい自然景観やまちなみ景観がたくさんあります。景観を考える一歩目として、身近にあるすばらしい景観に出会いましょう。



「よい景観」はどのように作る？



- ① 見ている場所を、いごちよく、見やすい場所につくること。
- ② 見ている場所と見ているものの間にじゃまなものがなく、見たいものを見やすくすること。



↑ 見ている場所がいごちよく、見やすい場所に整備された事例



標識撤去前
(ひょうしきてつきよまえ)



標識撤去後
(ひょうしきてつきよご)

← 視点場(してんば)と視対象(したいしょう)の間にある道路標識(どうろひょうしき)を撤去(てつきよ)した事例(じれい)

景観には、新しくかっこいい物や、かわいいアートはなくてもよくて、美しいまちや自然(しぜん)を見やすくすることがとても大切なんだね。

道路標識(どうろひょうしき)がないだけで、文翔館(ぶんしょうかん)のながめが良くなりました。文翔館(ぶんしょうかん)をもっと印象的(いんしょうてき)に見てほしいという思いから、標識(ひょうしき)を撤去(てつきよ)しても、じこなどがおきない道路づくりの検討(けんとう)をかさねて、美しい文翔館(ぶんしょうかん)の景観ができました。

山形県の取組み

「大きな建物」や「広こくのかん板」が計画されるときは、「大きさ」「高さ」「色合い」などのルールを守ってもらう取組みをしています。これでその場所のまわりのよい景観を守っています。



景観がいい場所は、人をひきつける魅力(みりよく)があるんだ。景観がいい場所には、多くの人があるから、その近くのお店でご飯を食べたり、おみやげを買ったりする人も多くなる。すると、そのちいき全体の観光関係の仕事がさかんになるんだ。実際に、有名な観光地の近くには、おみやげ屋さんのお店がたくさんあったりするよね!

よい景観をみんなの世代に引きつぎたい

美しい景観は、ちいきの人の活動で守られています。みなさんの世代により景観を引きついでいく取組みは、実は、みなさんの身近な場所でたくさん行われています。山形県では、このようなちいきづくり・まちづくりに取り組む活動を多くの人にお知らせし、地域活性化(ちいきかっせい)につながるようおうえんする活動をしていきます。



立谷川の芝桜(天童市荒谷～山形市大森の立谷川河川敷) 河川緑化ボランティアグループ「立谷川の花さかじいさん」の活動 第4回未来かがやくやまがた景観賞「山形県知事賞」(令和3年) ※掲載写真は同団体より提供いただいております



眺望景観資産第8号(H29.12.26指定) 楯山からの金山の街並みと月山・葉山の眺め(金山町金山) 「楯山を愛する会」の活動



楯山からの金山の街並みと月山・葉山の眺め(金山町金山) ※掲載写真は同団体より提供いただいております

山形県の取組み

将来の世代に引き継いでいくべきよいながめの場所を、「眺望景観資産」に指定しています。みなさんが大人になっても、良い景観のまま残るようにする制度です。



眺望景観資産第6号(H27.3.17指定) 大山公園～尾浦八景～からの自然と市街地と庄内平野をとりまく山々の眺め

山形県の取組み

よい景観の場所(ビューポイント)の整備

山形県ならではの美しい景観を見ることができる『やまがた景観物語』おすすめビューポイントを、県内にせっけていしています。県外からも景観を見に来てくれる人をふやして、県全体の地域活性化(ちいきかっせい)を図っています。